

平成22年度決算書

1 平成22年度収支決算の概況

I. 事業活動収支の部

識別処理情報付与事業収入のうち、鍵発行事業関連の収入は、車載器用鍵・ETCカード用鍵等の減少により、予算を約3億9千万円下回りました。鍵発行事業関連の支出は、配賦方式の変更による約6千万円の増加のほか、保守費等の増加により予算を約1億円上回りました。

識別処理情報付与事業収入のうち、セットアップ事業関連の収入は、セットアップ件数が見込を下回ったこと等により、予算を約5千万円下回りました。セットアップ事業関連の支出は、配賦方式の変更による約6千万円の減少のほか、各種費用の削減に努め、予算を約2億3千万円下回りました。

調査研究等受託事業では、収入は予算を若干下回りましたが、支出はそれ以上に削減しました。

受入保証金収入では、セットアップ店の減少もあり、収入は予算を下回りました。

広報費は大幅な圧縮に努めた結果、予算を約5千万円下回りました。

管理費では、節約に努め各項目とも予算を下回り、全体では予算を約3千万円下回りました。

以上より、事業活動収入計は、予算を約4億6千万円下回る約23億8千万円となり、事業活動支出計は、予算を約2億4千万円下回る約17億8千万円となりました。

この結果、事業活動収支差額は予算を約2億2千万円下回る約6億円となりました。

(注) 事業活動収支差額は、単年度の事業収入と効果が単年度の事業支出の差額を示しています。事業活動のため必要ではあるが、効果が複数年に亘る事業遂行のためのシステム開発や設備投資等の支出は、後記「II 投資活動収支の部」や「III 財務活動収支の部」に記載されています。

II. 投資活動収支の部

投資活動収入では、事務所家賃の単価引き下げ努力の結果、敷金の返戻収入約5百万円が発生しました。そのほか、固定資産の再調達のために積立している減価償却引当資産からの約1億3千万円の取崩し、セキュリティ高度化に向けての業務に要した費用のシステム高度化基金積立資産からの約4千万円の取崩し、受け入れ保証金の減少にともなう保証金引当資産からの約4百万円の取崩しを実施しました。

投資活動支出の固定資産取得支出では、全体で予算の約7億1千万円に対し、決算は投資の大幅抑制と見直しにより約2億円とし、予算を約5億1千万円下回りました。

減価償却引当資産取得支出は、予算を3億円上回る5億円となりました。これは投資の抑制等を実施しましたが、その多くは翌期以降に発生が予想されるため、可能な

範囲内で必要な投資資金を積み立てたことによるものです。

以上より、投資活動収入計は予算を約4千万円上回る約1億8千万円となり、投資活動支出計は予算を約2億2千万円下回る約7億1千万円となりました。この結果、投資活動収支差額は、予算を約2億6千万円上回るマイナス約5億4千万円となりました。

Ⅲ. 財務活動収支の部

今期中に支払ったリース料相当額のうち利息相当額を除く約6千万円をリース債務償還支出として計上しています。

Ⅳ. 当期収支差額等

事業活動収支差額の約6億円と、投資活動収支差額のマイナス約5億4千万円、及び財務活動収支差額のマイナス約6千万円により、当期収支差額は約3百万円となり、予算を約5千万円上回りました。この結果、次期繰越収支差額は約3億2千万円となりました。

以上は収支計算書に関するものですが、企業会計の損益計算書に該当する正味財産増減計算書に関しては以下のとおりです。

Ⅴ. 正味財産増減の概況

経常収益は、鍵使用料収益が約10億円減少したこと等により、前年度比約10億5千万円減少の約23億7千万円となりました。

経常費用は、諸費用の削減に努め、前年度比約1億8千万円減少の約28億円となりました。

経常収益と経常費用の差額である当期経常増減額は約4億3千万円のマイナスとなり、経常外費用・税金控除後の当期一般正味財産増減額は約4億8千万円のマイナスとなりました。

この結果、正味財産期末残高は、前年度比約4億8千万円減少の約66億8千万円となり、当機構発足後初めて前年度比で減少しました。

2 収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I.事業活動収支の部				
1.事業活動収入				
①基本財産運用収入				
基本財産利息収入	10,600,000	10,690,660	90,660	
②特定資産運用収入				
特定資産利息収入	6,000,000	6,987,216	987,216	
③事業収入				
識別処理情報付与事業収入	2,488,000,000	2,056,163,301	△ 431,836,699	
鍵発行事業関連	1,877,000,000	1,491,135,620	△ 385,864,380	
セットアップ事業関連	611,000,000	565,027,681	△ 45,972,319	
受託事業収入	304,300,000	292,483,250	△ 11,816,750	
調査研究等受託事業	304,300,000	292,483,250	△ 11,816,750	
④雑収入	2,500,000	4,020,578	1,520,578	
受取利息	500,000	156,720	△ 343,280	
雑収入	2,000,000	3,863,858	1,863,858	
⑤受入保証金収入	28,000,000	9,760,000	△ 18,240,000	
事業活動収入計	2,839,400,000	2,380,105,005	△ 459,294,995	
2.事業活動支出				
①事業費支出				
識別処理情報付与事業費	1,552,000,000	1,420,985,370	△ 131,014,630	
鍵発行事業関連	216,000,000	311,991,827	95,991,827	
セットアップ事業関連	1,336,000,000	1,108,993,543	△ 227,006,457	
受託事業費	119,500,000	92,430,782	△ 27,069,218	
調査研究等受託事業	119,500,000	92,430,782	△ 27,069,218	
広報費	68,200,000	22,988,459	△ 45,211,541	
②管理費支出				
人件費支出	161,000,000	156,640,573	△ 4,359,427	
賃借料支出	24,000,000	17,441,901	△ 6,558,099	
管理諸費支出	77,700,000	57,220,939	△ 20,479,061	
支払利息支出	3,500,000	1,522,791	△ 1,977,209	
③受入保証金戻支出	12,000,000	13,330,000	1,330,000	
事業活動支出計	2,017,900,000	1,782,560,815	△ 235,339,185	
事業活動収支差額	821,500,000	597,544,190	△ 223,955,810	
II.投資活動収支の部				
1.投資活動収入				
①特定資産取崩収入				
システム高度化基金積立資産取崩収入	60,000,000	37,163,000	△ 22,837,000	
退職給付引当資産取崩収入	0	2,392,500	2,392,500	
減価償却引当資産取崩収入	80,000,000	130,055,598	50,055,598	
保証金引当資産取崩収入	0	3,570,000	3,570,000	
②敷金等返戻収入				
敷金返戻収入	0	4,693,356	4,693,356	
投資活動収入計	140,000,000	177,874,454	37,874,454	
2.投資活動支出				
①固定資産取得支出				
建物購入支出	62,000,000	2,200,262	△ 59,799,738	
什器備品購入支出	16,000,000	23,633,271	7,633,271	
ソフトウェア購入支出	631,000,000	174,772,344	△ 456,227,656	
②特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	13,000,000	13,556,183	556,183	
減価償却引当資産取得支出	200,000,000	500,000,000	300,000,000	
保証金引当資産取得支出	16,000,000	0	△ 16,000,000	
投資活動支出計	938,000,000	714,162,060	△ 223,837,940	
投資活動収支差額	△ 798,000,000	△ 536,287,606	261,712,394	
III.財務活動収支の部				
1.財務活動支出				
①リース債務償還支出	58,400,000	58,446,573	46,573	
財務活動支出計	58,400,000	58,446,573	46,573	
財務活動収支差額	△ 58,400,000	△ 58,446,573	△ 46,573	
IV.予備費支出				
予備費支出	10,000,000	0	△ 10,000,000	
当期収支差額	△ 44,900,000	2,810,011	47,710,011	
前期繰越収支差額	312,997,484	312,997,484	0	
次期繰越収支差額	268,097,484	315,807,495	47,710,011	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、預り金を含めることとしている。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	166,440,278	246,936,010
未 収 金	553,900,766	556,938,716
前 払 金	13,181,286	12,565,419
合 計	733,522,330	816,440,145
未 払 金	418,320,231	498,124,811
預 り 金	2,204,615	2,507,839
合 計	420,524,846	500,632,650
次期繰越収支差額	312,997,484	315,807,495